

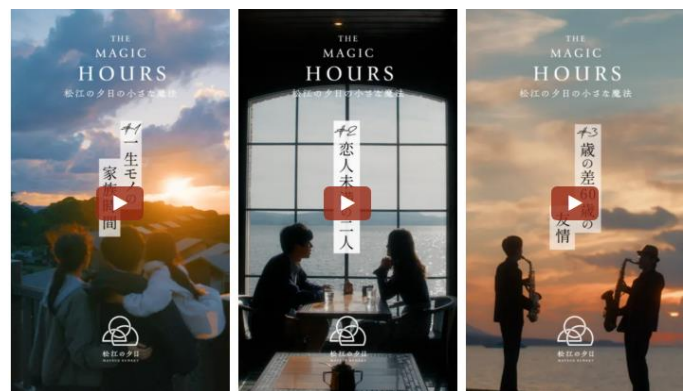
デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生推進交付金)を活用した事業の実施状況について

1. 事業名称	“ご縁も、美肌も、しまねから。”～新たな魅力で人を呼び込む観光地域づくり～		
2. 事業主体	島根県、松江市、浜田市、安来市		
3. 事業費 2024(令和6)年度実績額 (単位:千円)	総事業費 (※交付金以外含)	84,375	※松江市分のみ
	交付金充当経費	42,188	※松江市分のみ
4. 事業概要	<p>●戦略的な魅力発信事業 城下町、水の都にスポットを当てた事業など松江の魅力を最大限に活用した事業実施による観光振興を図る。 ・歌舞伎俳優・尾上右近による国宝松江城での舞台開催や松江城を舞台にしたゲームの制作、松江の夕日のブランディング事業、俳優・溝端淳平を起用した電子雑誌「旅色」による情報発信、JR西日本と連携した観光アプリの活用などのプロモーションを実施し、松江の魅力を活用した事業を実施した。</p> <p>●観光地づくり魅力化推進事業 ユニークで多彩な松江の観光資源を磨き上げ、魅力ある事業の展開や観光スポットの活用を図る ・水の都松江のシンボルである嫁ヶ島のライトアップや利活用に向けた取り組みを支援した。</p>		
5. 事業の計画期間	2022(令和4)年4月 ～ 2027(令和9)年3月		

6. 総合戦略における基本目標と数値目標	しごとづくり(観光振興) 世界中から松江に人が集まる 観光消費額:年間750億円
----------------------	--

7. 本事業における重要業績指標(KPI)の成果							2024(令和6)年度
	KPIの名称		事業開始前	2022(令和4)年度増加分	2023(令和5)年度増加分	2024(令和6)年度増加分	達成状況
KPI①	観光消費額(※暦年・島根県観光動態調査): 1,450億円(島根県総合戦略目標値/R6年度)	目標値	—	197	197	30	達成
		実績値	698	251	194	100	
KPI②	観光入込客延べ数(※暦年・島根県観光動態調査): 34,000千人(島根県総合戦略目標値/R6年度)	目標値	—	4,518	4,518	300	未達成
		実績値	20,842	5,108	4,244	△334	
KPI③	宿泊客延べ数(※暦年・島根県観光動態調査): 3,850千人(島根県総合戦略目標値/R6年度)	目標値	—	421	421	30	未達成
		実績値	2,628	485	478	23	
KPI④	「美肌県しまね」の認知度(しまねの観光認知度調査): 14.6%(島根県総合戦略目標値/R6年度)	目標値	—	1.1	1.2	1.3	未達成
		実績値	9.5	△1	△0.6	0.9	

8. 課題、今後の方針等
課題 ○将来にわたる松江のブランド力向上。 ○話題性のあるプロモーションの実施。
方向性 ○松江城天守国宝指定10周年の節目を契機とした誘客プロモーションを大題的に展開し、国内外からの観光誘客促進を図っていく。 (主な事業) ・特別版お城EXPO in 松江の開催 ・雲海松江城の開催 など



松江の夕日のブランディング事業

デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生推進交付金)を活用した事業の実施状況について

1. 事業名称	MATSUE起業エコシステム推進事業	
2. 事業主体	松江市	
3. 事業費 2024(令和6)年度実績額 (単位:千円)	総事業費 (※交付金以外含)	16,916
	交付金充当経費	8,458
4. 事業概要	支援機関、行政、教育機関、金融機関等による連携組織「MATSUE起業エコシステムコンソーシアム」を主体に、コミュニティ、起業等相談支援、支援機関研修・学生向け起業・新ビジネス創出体験プログラムの提供を通じて、新ビジネス創出の好循環を創り出す。 【2024(令和6)年度】 ●コミュニティ運営 ・イベント開催数:121回、イベント参加者数(延べ):1,394人 ●事業化支援・起業家相談支援 ・サポート対象者の起業等事業化件数:4件 ●資金調達環境整備 ●アントレプレナーシップ教育 ・参加人数:55人 ●プロモーション(SNS活用・映像制作)	
5. 事業の計画期間	2022(令和4)年度～2026(令和8)年度	
6. 総合戦略における基本目標と数値目標	【基本目標】 Iしごとづくり 産業振興、起業・創業 【数値目標】 ●創業数(新設法人数):145社(2030年)	

7. 本事業における重要業績指標(KPI)の成果							2024(令和6)年度
	KPIの名称		事業開始前	2022(令和4)年度増加分	2023(令和5)年度増加分	2024(令和6)年度増加分	達成状況
KPI①	本事業で実現した起業等の事業化件数	目標値	—	2	3	4	未達成
		実績値	0	2	2	0	
KPI②	本事業で実施した起業等イベントの参加人数	目標値	—	1,000	100	100	未達成
		実績値	0.00	600	869	△75	
KPI③	本事業で行った起業等の相談・支援件数	目標値	—	300	100	100	未達成
		実績値	0.00	200	△1	△99	
KPI③	本事業で実施したアントレプレナーシップ教育への参加人数	目標値	—	40	10	10	未達成
		実績値	0.00	52	10	△7	

8. 課題、今後の方針等
【課題】 ①起業家同士や専門家、支援者等との交流・相談機会の不足 ②支援主体の多様化(コンソーシアムの構成団体以外の専門家・企業の参画体制) ③起業準備段階に必要な資金支援制度の不足 【今後の方針】 ①先輩起業家との交流イベント、土業と連携した相談会などの開催 ②専門家を対象とした「MIXアドバイザー制度」、企業向け「パートナー会員制度」の拡充 ③試作・実証段階における資金支援制度への「ふるさと納税」の活用

コミュニティでの事業相談



事業化支援プログラム



コンソーシアム特別イベント



しまね未来共創チャレンジ



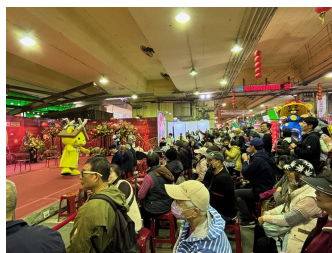
デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生推進交付金)を活用した事業の実施状況について

1. 事業名称	中海・宍道湖・大山圏域 台湾との経済交流促進による中小企業活性化事業	
2. 事業主体	米子市・松江市・出雲市・境港市・安来市	
3. 事業費 2024(令和6)年度実績額 (単位:千円)	総事業費 (※交付金以外含)	2,021
	交付金充当経費	908
4. 事業概要	<p>圏域市長会とブロック経済協議会が「中海・宍道湖・大山圏域市長会と台北市との交流促進覚書」に基づき、互いに連携し、台北市との交流を圏域全体に拡大し、専門人材の確保や台北におけるニーズ把握、圏域内企業のシーズの掘り起こし、台湾向け商品の提案、台湾向けのオンライン販売・越境ECの導入支援、リアル及びオンラインによるBtoBのビジネスマッチング開催、企業進出等の実現を目指す。</p> <p>【2024(令和6)年度】</p> <ol style="list-style-type: none"> 台湾人材の雇用(令和6年6月) <ul style="list-style-type: none"> ○翻訳・通訳34件 ○台湾セミナー、商談会の運営・現地対応 ○令和7年度新規インターンシップ事業の提案・進行 ○SNS開設(インスタグラム) 販売戦略、商品、製品、サービス開発に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> ○台北市のコンサル会社へ委託し、圏域内企業の要望に合わせて市場調査、商談調整を実施(利用実績1社) ビジネスマッチングの開催 <ul style="list-style-type: none"> ○11月台湾ビジネス商談会の開催(圏域内企業8社、台湾バイヤー5社) セミナー等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ○10月台湾基礎セミナー(5社参加) ○1月フード台北2025出展者向けセミナー(5社参加) フード台北2024の参加支援(6月26日～29日) <ul style="list-style-type: none"> ○門永水産出展(境港市) ○ブース出展料・装飾費・PR経費を圏域市長会で負担して出展をサポート ○期間中の商談10件(うち1件商談成立、2件商談継続中) 台北温泉祭及び春節前建国花市での圏域情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ○北投温泉祭:令和6年10月30日～11月3日 ○春節前建国花市:令和7年1月16日～20日 	
5. 事業の計画期間	2023年4月1日～2026年3月31日	
6. 総合戦略における基本目標と数値目標	<p>【基本目標】 Iしごとづくり 産業振興、起業・創業</p> <p>【数値目標】 なし</p>	

7. 本事業における重要業績指標(KPI)の成果						
	KPIの名称		事業開始前	2023(令和5)年度増加分	2024(令和6)年度増加分	2025(令和7)年度増加分
KPI①	境港(さかいこう)における台湾との貿易額(貨物の通関額)	目標値		5百万円	15百万円	15百万円
		実績値	4,725百万円	△1,468百万円	807百万円	
KPI②	商談会等におけるマッチング件数の割合	目標値		30%	5%	5%
		実績値	0%	3.0%	39%	
KPI③	商談会等における成約及び成約見込み数の割合	目標値		10%	5%	5%
		実績値	0%	0%	2%	
KPI③	台湾向け商品の作成・提案件数	目標値		0件	5件	5件
		実績値	0件	25件	7件	

2024(令和6)年度
達成状況
達成
達成
未達成
達成

8. 課題、今後の方針等
<p>○販売戦略、商品、製品、サービス開発に向けた支援 課題: 支援申込件数の伸び悩み、企業への情報伝達不足 今後の対応: 企業のニーズに寄り添ったサポートメニュー及び伴走制度設計、台湾事業宣伝チラシ作成・配布</p> <p>○ビジネスマッチングの開催 課題: 圏域企業の参加条件の整備 今後の対応: ビジネスマッチングと合同開催し、幅広く圏域企業に周知、バイヤーの招聘や運営はジェットロや台湾のコンサル会社のサポートを受ける</p> <p>○セミナー等の開催 課題: 飲食料品分野への偏り 今後の対応: 新たにIT関連企業向けのセミナーを開催し、台湾進出への販路開拓のサポートを行う</p> <p>○フード台北への参加支援 課題: 出展企業へのサポート及び出展後のフォローアップ 今後の対応: フード台北出展及びその後の商談状況について定期的なヒアリングを行う</p> <p>○台北温泉祭及び建国花市での圏域情報発信 課題: 観光情報と物産品のPR効果の検証 今後の対応: 市長会観光局と連携し、誘客につながるような観光PR方法を再検討、現地市場視察の機会として圏域企業を呼びかける。</p>



【春節前建国花市】
圏域の観光・物産品をPR



【北投温泉祭】
圏域の観光・温泉をPR

デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生推進交付金)を活用した事業の実施状況について

1. 事業名称	高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト	
2. 事業主体	島根県・松江市・浜田市・益田市・大田市・江津市・雲南市・奥出雲町・飯南町・川本町・美郷町 他	
3. 事業費 2024(令和6)年度実績額 (単位:千円)	総事業費 (※交付金以外含)	6,967 ※松江市分のみ
	交付金充当経費	3,483 ※国・県
4. 事業概要	<p>●高校と地域の協働体制「魅力化コンソーシアム」を構築・運営、そこでの調整役として「コンソーシアムマネージャー」を配置</p> <p>・「魅力化コンソーシアム」とは、地域の住民や市町村、小・中学校、社会教育機関、地元企業等多様な主体が参画し、魅力ある学校づくりに取組む協働体制</p> <p>・「魅力化コンソーシアム」において、地域の子供たちにどのように育てたいのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを主体的・創造的な対話を行いながら共同で策定</p> <p>●高校卒業生が地域と関わり続ける仕組みを作る【卒業生関係人口化】</p> <p>・高校卒業生が、進学や就職を機に地域を飛び出した後も、母校や地域に関わり続けるための機会やコミュニティを作り、将来的な人材還流や関係人口にしていくための仕組みを作る</p>	
5. 事業の計画期間	令和4年4月 ~ 令和7年3月	

6. 総合戦略における基本目標と数値目標	<p>【基本目標】 最近、松江に引っ越してくる人が多い</p> <p>【数値目標】 ・Uターン者数 1,230人(2030年目標値) ・地元企業の仕事内容や職場環境を知っている生徒の割合 80%(2029年目標値) ・関係人口にまつわるイベントや交流会、講演会などに参加した人数 500人(2029年目標値)</p>
----------------------	--

7. 本事業における重要業績指標(KPI)の成果						
	KPIの名称		事業開始前	2022(令和4)年度増加分	2023(令和5)年度増加分	2024(令和6)年度増加分
KPI①	高校を核とした関係人口の数 (広域のため県全体の数値)	目標値	—	455	356	430
		実績値	2,360	1,246	1,087	2,403
KPI②		目標値	—			
		実績値				

2024(令和6)年度
達成状況
達成

8. 課題、今後の方針等
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校のカリキュラムや活動は毎年変化するため、高校に配置するコンソーシアムマネージャーと適宜情報共有を行いながら、高校と風通しの良い関係を構築していくことが必要。 ・SNSの多様化などにより周知方法が複雑化する中、ターゲットとする学生へどうすれば効果的に情報を届けられるのか模索が必要。 ・特に若者を対象とした他団体のイベントやプログラムが増加し、またプログラムも長期的なものが増えてきていることもあり、何を開催するにあたっては、参加者を集めることが大変難しい状況となっている。 <p>【今後の方針等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校魅力化コンソーシアムにおいて、コンソーシアム運営マネージャーを軸として、引き続き学校や県と協力しながら学校と地域のつながりづくりを行っていく。 ・過去2年間の事業では、「気軽に参加できる」「楽しい」などの要素を含んだイベントで、ある程度学生の集客ができてきているため、引き続き、特に若者の目線にたった、参加しやすいイベントとなるよう計画していく。 ・高校や大学の年間スケジュールや、その他学生を対象としたイベント等を加味した上で、イベント実施日を設定するよう工夫と調整が必要である。



MATSUE学生



島根スサノオマジック試合観

デジタル田園都市国家構想交付金(旧地方創生推進交付金)を活用した事業の実施状況について

1. 事業名称	人が集う松江の新たな日常を生み出すプロジェクト「旧日銀松江匠工房整備事業」		
2. 事業主体	松江市		
3. 事業費 2024(令和6)年度実績額 (単位:千円)	総事業費 (※交付金以外含)		343,066
	交付金充当経費		171,533
4. 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●老朽改修工事に合わせ、中心市街地の拠点としてより多くの市民や観光客に活用されるよう、施設の更なる魅力化のためのリノベーションを行う。 ●地域産品の販売・開発、フードセンター、伝統工芸の体験、観光案内などを行う施設として再整備し、施設を核とした市内周遊促進及びインバウンド等の誘致、地域産品の磨き上げによる観光消費の拡大を図る。 		
5. 事業の計画期間	令和5年度～令和6年度		

6. 総合戦略における基本目標と数値目標	<p>【基本目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1しごとづくり 1産業振興、企業・創業(こんなに面白い商店街って松江にしかない) <p>【数値目標】</p> <p>数値目標になじまないため無し</p>
----------------------	--

7. 本事業における重要業績指標(KPI)の成果							2024(令和6)年度
KPI	KPIの名称		事業開始前	2022(令和4)年度増加分	2023(令和5)年度増加分	2024(令和6)年度増加分	達成状況
							KPI①
	実績値	29,718	—	27,109	3,196		
KPI②	施設売上高 (単位:千円)	目標値	—	—	0	136,000	未達成
		実績値	0	—	0	74,302	
KPI③	インバウンド観光宿泊者数 (単位:千人)	目標値	—	—	36	16	達成
		実績値	4	—	39	20	
KPI④	歩行者・自転車通行量 (単位:人)	目標値	—	—	230	230	達成
		実績値	22,606	—	△4035	6,804	

8. 課題、今後の方針等
<p>(課題)</p> <p>これまで以上に新たな仕組みと仕掛けを施すことにより、より多くの市民や観光客が日常的に訪れるきっかけを作り出していく必要がある。</p> <p>(今後の方針)</p> <p>令和3年度末に策定した「カラコ工房新活用基本構想」を踏まえ、まちづくりの拠点施設としての魅力を高める。</p>

